

大宜味村

農業委員会だより

耕作された元気な畑から村の未来が見えます



平成25年8月1日(木)

編集・発行 大宜味村農業委員会

☎0980-44-3477

農業委員会 8月予定表

- 1日(木) 農地・農家全体調査
- 12日(月) 各種許可申請締切
- 16日(金) 総会議題に向けての執行部会
- 27日(火) 第24回総会



購読料：月額600円

年間購読7,200円

発行日：毎週金曜日

申込み：農業委員会事務局

連絡先：44-3477(担当宮城)

農家基本調査にご協力下さい!

農業委員会では、毎年農地法(法第30条)に基づき大宜味村内の農地、農家の状況調査を行なっております。

農家について、大宜味村では所有農地、下限面積1200坪を有している方を基本とし農家と位置づけ農家台帳へ登録しております。

村内はまだまだ相対(ヤミ小作)での借用農地がありますが、この機会に農業委員へ相談し、契約農地の手続きを進めて下さるようお願い致します。

今後、農家台帳へ搭載された農家の皆様は、農業施策の支援金対象者として登録します。

農地については、村の全農地一筆一筆の利用状況を調査し、耕作放棄地農地の確認を行います。調査の結果を受け、「貸したい農地」、「売りたい農地」をデータ化し、新規就農者、農家の担い手へ斡旋いたします。

現在村の支援金を受けて農業を営んでいる農業青年が9名ほど居り、村は今後も農業振興を図るため、本年度も予算を確保し、就農者を増やす予定です。

農業委員が農家の皆様の自宅へ伺いますので内容確認の上、押印してください。

詳しいことは、各地区担当農業委員、農業委員会まで問い合わせください。

押印

【農地基本台帳】
印刷 平成25年 4月11日

農家基本台帳

住所	電話	地域	大字	集落	世帯	世帯責任者	職業別	区域
		000012	0160	9999				

氏名	性別	生年月日	世帯主	農業従事状況	農業従事状況	国民年金加入種別	国民年金加入年月日	農業者年金	移動状況
例									

※ 家族の名前・生年月日・農業従事状況等、また、ご自分の農地の住所と筆数の確認を行った後に押印をお願いします。

根路銘区在住です。
農地のあっせん担当として皆様のお宅へお伺いします!
農地を「売りたい」「貸したい」の相談はぜひお声かけ下さい。

塩屋区結の浜在住です。
農地の情報を入力する仕事です!
よろしくお祈りいたします!



島袋 真奈美
(しまぶくろまなみ)



高橋 昌弘
(たかはしまさひろ)

円滑化事業 えんかつかじぎょう

環境保全事業 ビチバー植栽体験

7月16日大保土地改良区内に於いて、辺土名高校環境科(担任・比嘉智二先生)2年生24名と共に、ビチバーの植栽イベントを開催しました。

日頃農作業を経験したことのない生徒さん達は「こんな広い畑にビチバーを植えるのか?」とびっくりしていましたが、植え方を手ほどきしてもらいながら、作業も手馴れてきて約100mを40分で終えました。

このイベントを通し、農地を守ることの大切さ、農業を営むことの大変さも理解したとの感想が有りました。

会長はじめ農業委員会職員も辺土名高校出身ということもあり、江洲の山に響くほどの大きな声で一斉に「誠・愛・勇」を斉唱しました。

今後も村の自然環境保全のため、連携した取り組みを進めたいと思います。

大宜味中学校 農家体験ガンバル!

平成25年7月4日(木)に大宜味村立大宜味中学校25名の生徒を農家8軒が農業体験の受け入れを行いました。

出発式の前に農業委員の喜友名朝秀さんより「農業体験をするにあたっての心がまえ等」のお話がありました。喜友名さんは農業をしながら苦しくなった時に口ずさんでいた歌「オーマイン!サンシャイン」をみんなに披露して、農業体験を楽しんで下さいと締め括りました。

生徒からは「暑い中大変だったけど農家さんが大変な思いをしていることを知った。」との感想がありました。
大宜味村の将来を担う農業者が生まれることを期待したい。

下限面積の決定

(農地法第3条第2項第5号)

農地を購入する為には農家であることが基準です。その基準は農業委員会で決めることが位置づけられています。今回総会において、農業経営を営むに当たり収益を確保できるのは1200坪(40a)は必要でしょうとの判断です。もちろん作物によって収益性は変わりますので、農業委員会の総会で申請内容の審議いたします。

農地転用面積の決定

農地法第4条・第5条は農地を農地以外の土地にする許可です。
農家住宅など建設申請が増えることが予想されることから、農業委員会では、500㎡(150坪)以内、農機具等を置く場合には1000㎡(300坪)を許可することを決定しました。

第十四期 第二十三回総会議題結果報告(7月25日開催)

日程 1、議題第五十号 農地の取得における下限面積について 1件

2、議題第五十一号 農地転用許可基準の運用について 1件

農地法第3条第2項第5号の規定

農地法第4条・第5条転用

電波法に基づく届け出の受理 1件

報告第十号

農業委員会活動風景

7/30 勉強会&意見交換会

意見交換会では青年農業者から鳥獣害対策・加工品販売場所等についての要望があげられました。農家からの声は建議・要望事項として村へ提出し、来年の予算へ反映します。



村の農業経営構築を目標に委員も日々研鑽。農地の有効利用のため、農業委員会の役割を再確認



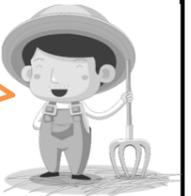
ピチパーは、香料として「シャネルの5番」にも使われているんですよ！（担当責野）

辺土名高校ピチパー植栽で大宜味村の農地を守る！（環境保全への取組）



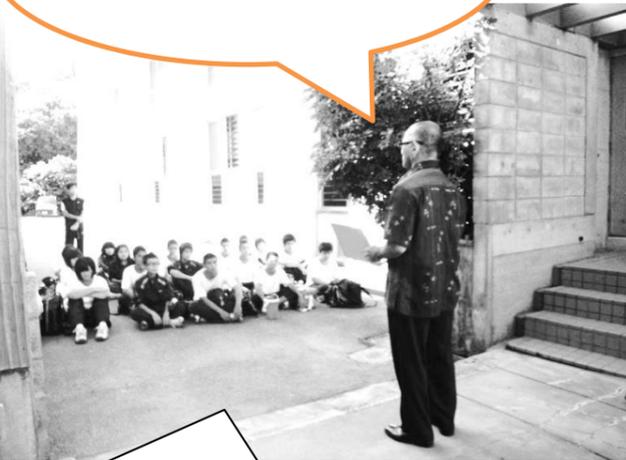
7月16日(火) ピチパー植栽体験(環境保全活動)
辺土名高校 環境科2年生24名(外先生3人)で、江洲の圃場でベチパー植栽体験を行いました。

農家さんの汗水流しての畑仕事に頭の下がる
思いです！



熱中症対策としては、忘れずに水分を取りましょ
う！（喜友名委員）

大宜味中学校農業体験



喜友名委員の挨拶(農業体験について)



喜如嘉ターブク 金城満さんの畑で汗を流す
中学生3人



津波区にある瀬川慎也さんのバナナ畑
で、慣れないカマを使つての草刈り作業

7/24 アザカ川周辺農地赤土流出調査

江洲の農業者5人と共同で、赤土
対策のための農地調査。

アザカ川上流の農地を皆で一日歩
きました。琉球新報から取材も！



在来大豆「オーピーグー」「タカアンダー」の復活目指し、着々と収穫を上げています。今回は6kgの収穫がありました。次の植え付けは十月です。会員募集中！

7/24 塩屋大豆同好会総会

